

# 日下小学校

## 郷土資料館



郷土資料館は、平成14年11月5日に開館しました。

中には、縄文土器をはじめ、庶民の生活必需品や尋常日下小学校の時に使用されていた教科書などが展示されています。

他にもたたみや障子などが古風に再現されています。千歯きやくわなど歴史上で有名なものもあります。

館内でのルールを守って大切に扱いましょう。

## 郷土資料館管理メンバー紹介

館長 北見繁男 さん

郷土資料館開館から、早や  
10年が経ちました。

一層充実した資料館にして  
いきたいと思います。



副館長 北見幸男 さん

私の家にあった生活必需品や  
地域の方からいただいたもの  
を展示しています。子どもた  
ちに活用してもらえることを  
嬉しく思います。



副館長 中田フサ子 さん

大正時代以前から戦前戦後の  
生活が忍ばれる資料を地域の  
方々のご寄贈で展示してあり  
ます。ゆっくり楽しまれてく  
ださい。



## 展示品紹介



足踏み脱穀機・・・稲穂を取る



手回し扇風機・・・豆がらを選別する



からうす・・・稲穂をすりむく



とうみ・・・穀物を選別する



石ひきうす・・・粉をひく



万石・・・細目を利用して米を選別する



明治、大正、昭和の教科書  
主にカタカナで書かれています



消壺・・・燃え残りの火を消す壺



棒ばかり・・・重量のあるものを量る

のみ・・・家の基盤工事などに使う

三本まんのう・・・田畑を耕す



鉄製つるべ・・・深い井戸の水を汲む家で使われた



からくり人形・・・ゼンマイ式でお茶を運ぶ動きをする人形



火鉢・・・炭などを起こし、寒い時期に座敷で暖まる



七輪・・・炭を起こし焼いたり、煮たりする。



酒壺・・・お酒を保護する陶器 (味が変わりにくい)



大正時代の着物  
地味な絵柄の着物



釜・・・米を炊いたり、湯を沸かしたり、煮たりする